

🍃 (R)びんってこんなにいいことがいっぱい！

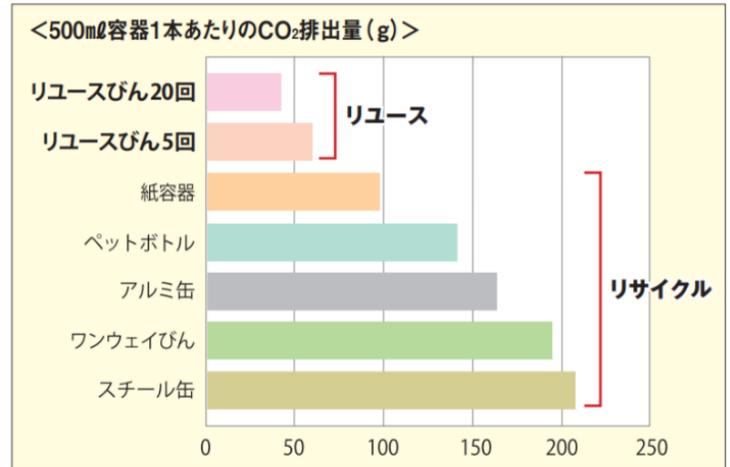
繰り返し使うほど
地球に優しい

①びんを何度も再使用するので、ワンウェイびんや紙容器、金属製の容器より環境への影響が総合的に優れています。

LCA*という環境評価の手法で見ると、リユースびんはごみを減らすだけでなく、限りある資源を大切に使うことや、水を汚さないこと、CO₂排出量も少ないことなど、様々な点で優れています。

※LCA：ライフサイクルアセスメントの頭文字。資源の採取から製造、流通、消費、廃棄までトータルでの環境影響を評価する手法。

リユースびんと他の容器の比較



データ：LCA手法による容器間比較報告書より リユースびんの5回、20回は再使用回数。

グラフ 「グリーンシステムビギナーズガイド 2020(関西版)」より

②今大きな問題になっている「プラスチックごみ」を減らすことができます。

一般に売られている醤油、調味料、ジュースなどの多くはプラスチックの容器に入っていて、一本使う度にプラスチックごみが発生します。

生活クラブではこれらのものが (R)びんに入っているので、使い終わった後洗って生協に返せばごみは発生しないばかりか、何度でも使える (R)びんを使うことで、そのたびにプラスチックを使って新しい容器を作らなくても済みます。

(R)マークの刻印がある6種類のびんと牛乳びんを回収します。
(ほかのびんは回収していません)



びんは碎いてカレットにするより、洗って再使用したほうがずっと“エコ”なんです！

だから生協の (R)びんは、市や町の「資源ごみ」(リサイクル)には決して出さないで、配達時に生協に返却してくださいね。

そして (R)びんは組合員みんなの共通の財産です。空きびんをおうちで他の用途に使ったりしないで、すみやかに返却してくださいね。